

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	20	学校名	生駒高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「保育園・幼稚園実習」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	3年生選択科目「保育実践」(選択者9名)における実習授業として実施。将来の目標を実現するため取り組んだ。
連携・協働相手	いちぶちどり保育園 老分幼稚園
地域と共有している目標・課題等	幼児教育の意義と目標を身に付ける、子どものあそびと表現活動の習得、世代間交流
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
園児の皆さんとの交流や、保育園・幼稚園の先生方の仕事に触れ、様々な学びと気づきを得ることができた。	

2. 事業の成果と課題

将来、保育士になることを希望する生徒がこの講座を受講し、活動に参加した。地元の園での幼児との交流を通して、生徒が得るものは多かった。現場の保育士さんに学ぶこともできる機会であり、有意義な活動であった。実習では想定外のことが多く発生したので、園児の発達段階をより深く学ぶとともに、事前に十分な計画を立てて臨むことが必要であると感じた。

通学路清掃については、地元自治会との連携が叶わなかったが、毎年計画し実行できるよう取り組みたい。

今後も生徒の地域に対する興味・関心を高めるため、実践を継続していきたい。

